

令和7年度 小原寮 地域連携推進会議 報告書

日時：令和7年9月27日（土）

10：00～11：30

場所：会議室

1. 開会挨拶

小原寮長 成瀬 友昭より

地域の皆様をお招きし、施設の取り組みを知っていただくとともに、地域とのつながりをより深めることを目的とした「地域連携推進会議」が、今年度より義務化されました。

これまではコロナ禍の影響もあり、地域との交流の機会を持つことが難しい状況でしたが、現在は地域の休耕田や間伐などの課題に対し、何か貢献できることはないかと、少しずつ取り組みを進めています。

障がい福祉の現状として、地域に移行していかなくてはならない現状があります。この地域で共に暮らしていける環境作りをしていきたいと考えています。そのためにも地域の方との繋がりを深めていきたいと思っています。社会福祉法人として、地域の皆様と共に歩み、協働しながら地域づくりに寄与できるよう、今後も事業を推進してまいります。

2. 出席者紹介

下記の順に自己紹介を行いました。

ご利用者様 古澤様

ご利用者様 松井様

豊田市役所 小原支所 支所長 中野雅之様

豊田市立 道慈小学校 校長 成瀬久美子様

豊田警察署 大坂駐在所 警部補 渡邊孝則様

障がい者支援施設 サンホーム豊田 施設長 田中慎也様

社会福祉連携推進法人となりの 理事 尾関淳様（ご利用者様後見人）

小原寮 施設長 成瀬友昭

次 長 小川理

課 長 山田明俊

（ご欠席）

沢田町町内会 会長 安藤孝治様

ご利用者様 保護者 高橋誠様

3. 小原寮概要説明

小原寮 山田より

パワーポイント・事業概要を用いて小原寮の概要を説明しました。

4. 小原寮見学

各棟を順に見学してまいりました。

5. 現状の取り組み報告

小原寮長 成瀬 友昭より

パワーポイントを用いてここ数年の小原寮の取り組み内容を説明しました。

6. 質疑応答等

出席いただいた皆様より感想を述べていただく

- ・どの様な利用者さんがいて、どの様な生活を送っているか全く知らなかったため、勉強になった。
- ・利用者さんの幸せのために職員が日々努力されている事を知る事ができた。
- ・職場環境が良く、職員さんがとても明るく前向きな様子を見れて安心した。
- ・修繕によりきれいになったユニットを見て定期的な修繕の必要性を強く感じた。壁に穴が開いているという現状は職員の気持ちにも穴が開く。一つ開くと、次も開く、そのうちまとめて直せばよいになってしまう。修繕してきれいになれば、職員も前を向く。相乗効果だと感じた。
- ・小原寮の農福の様に、畑を借りてじゃがいもを作ろうとしている。主導は職員であるが、利用者が関われるように『支援』していきたい。私たちの仕事は利用者をサポートする事。利用者が出来るようになるための支援を探すことは、宝探しと同じだと思っている。
- ・職員のプラスが利用者にも伝わっていることを感じた。
- ・後見人として伴奏している。私たちの仕事は利用者が亡くなるまで。最後まで共に過ごす事が仕事。時に難しさを感じることもあるが、今日で活力をもらった。
- ・地域共生や地域移行と言われるが、障がいの方や認知症の方は環境の変化にとっても弱い。法人として、サポートが必要な方を支えていきたいと思っている。

7. 閉会挨拶


小原寮長 成瀬 友昭より

当会議は、年に少なくとも1回は開催することが求められています。小原寮としても、年に1~2回の開催を目標に、地域の皆様に小原寮の取り組みをより深く知っていただきたいと考えています。

今回は見学が中心となりましたが、第2回以降は、より深い部分までご覧いただき、忌憚のないご意見を頂戴できればと思います。

本日はご多忙の中、ご参加いただき、誠にありがとうございました。

以上



令和7年度
地域連携推進会議

障害者支援施設 小原寮



豊田地区

名古屋地区

高浜地区

みよし地区

小原福祉ビレッジ全景

小原寮

小原福祉
ビレッジ

小原学園

小原安立



沿革

昭和56年 4月 1日 知的障害者更生施設 愛知県 三好寮として事業開始(定員50名)
昭和57年 4月 1日 定員を100名に変更

平成17年 3月31日 愛知県 三好寮を閉鎖し、豊田市沢田町(旧小原村)に移転
平成17年 4月 1日 旧三好寮の利用者100名が、豊田市沢田町(小原福祉ビレッジ)に移動するとともに、発達障がい者(自閉症等)専門棟(C棟)の対象者を50名増とし、知的障害者更生施設小原寮として事業開始(定員150名に変更)
平成18年10月 1日 障害者自立支援法の施行に伴い、施設の名称を、知的障害者更生施設小原寮から、『知的障害者援護施設 小原寮』に変更

平成24年 4月 1日 障害者自立支援法による事業移行に伴い、施設の名称を、知的障害者援護施設小原寮から、『障害者支援施設 小原寮』に変更(定員149人に変更)

平成25年 4月 1日 障害者自立支援法が改正され、「障害者総合支援法」施行に伴う定款の変更
平成26年 6月 1日 特定相談支援事業所(併設)を開始
平成27年 4月 1日 定員140人に変更
共同生活援助事業を開始(グループホームさくやを開設)

令和 6年 4月 1日 豊田市障がい者相談支援等業務委託事業開始

施設の概要

社会福祉法人 昭徳会(設置経営)

(1)目的

障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律により、支給決定を受けられている方に対して、自立と社会経済活動への参加を促進する観点から、保護並びにその更生に必要な支援及び介護を適切に行う。

(2)名称等及び所在地

①障がい者支援施設	小原寮
②事業名及び定員	施設入所支援事業 140名
	生活介護事業 140名
	短期入所事業 9名
	特定相談支援事業所
③所在地	愛知県豊田市沢田町座内22番地

(3)敷地及び建物

①敷地	小原福祉ビレッジ内 44,308㎡(総敷地面積)
建物	小原寮(A・B・C棟の計)建物面積 6,368㎡
建物構造	鉄筋コンクリート造、2階建

A棟（自立）

B棟（重度）



C棟（発達障がい）

日中活動の様子



クラブ・余暇活動

音楽療法・音楽教室風景



絵画教室風景



抹茶クラブ風景



ふれあい広場ワンダフル

